

個人情報の取得及び取扱いについて

北海道立消費生活センター
(指定管理者:一般社団法人北海道消費者協会)

ご相談を受け付けるにあたり、性別、年齢、職業等の個人属性と氏名、住所、電話番号(連絡先として)等の個人情報をおうかがいします。

1 個人情報をおうかがいする理由

(1) 相談内容の信用性をより高めるため

相談内容や状況により当センターが事業者との仲介(あっせん)に入るケースもあります。その際に、相談者の個人情報が必要となります。個人情報をおうかがいした相談者からの相談は、消費者トラブルが確かに存在していることの証となり、相談内容の信用性がより高まり、具体的な助言やあっせんへとつなげることができます。

(2) 有用な追加情報をお伝えするため

「弁護団が結成された」、「事業者の対応方針が決まった」等、新たな情報を入手できた場合にご連絡できるようおうかがいしています。

(3) 今後の消費者トラブルの救済や未然防止、消費者行政の施策に役立てるため

相談内容のほかに、年齢、性別、職業等の情報をおうかがいし、それらを統計処理することにより、消費者被害の未然防止のための注意喚起、啓発事業等の貴重な情報として活用することができます。また、消費者行政の施策立案に対しても、これらの統計結果は貴重な情報として活用されています。

2 個人情報等の取り扱いについて

北海道立消費生活センターでは、「個人情報の保護に関する法律」その他関係法令に基づき、個人情報取扱事業者として次のことを遵守し、実行します。

相談を受け付けるにあたっては、円滑な相談処理を実施するために、氏名、住所、電話番号、性別、年齢、職業などをおうかがいしますが、これらの情報(以下、「個人情報」といいます。)は、相談処理に利用し、本人の同意を得ずに他の目的で利用したり、第三者に提供したりはいたしません。但し、裁判所、検察庁、警察、弁護士会等またはこれらに準じた権限や役割を有する機関から、個人情報等の提供を求められた場合には、関係法令に反しない範囲において個人情報等を提供することがあります。

なお、ご提供いただいた各種書類、またはその写しは、原則として返却いたしませんのでご了承ください。